

【実施による工夫と得られる効果の検証】

■実施による工夫

- ①地域活性化委員会が行うサルビア交付金事業と合同開催します。
- ②地域の飲食店様と協力し、飲食ブースを設置します。
- ③一般社団法人三重県トラック協会青年部会様と協力し、ウイング車を用いて仮設ステージを設置します。
- ④四日市 e スポーツ協会様と協力し、e スポーツブースを設置します。
- ⑤四日市市消防本部防災教育センター様と協力し、防災ブースを設置します。
- ⑥防災ブースの地震体験車では、整理券を防災ブース受付にて配布します。
- ⑦ヴィアティン三重様と協力し、スポーツブースを設置します。
- ⑧四日市市地場産業振興センターへの誘導を行います。
- ⑨三重県山岳・スポーツクライミング連盟様と協力し、ボルダリングブースを設置します。
- ⑩協力団体へ、打合せの際などに本例会の趣旨や JC の想いを伝え、共感していただけるよう説明を行います。
- ⑪对外アンケートは、一般参加者と協力団体で 2 種類用意します。また、一般参加者用には、QR コードと当日ブースにて直接回答をいただく方法で回収します。
- ⑫もとまち芸術予備校様と協力し、芸術作品展を開催します。
- ⑬一般社団法人 PEARLS 様と協力し、スポーツブース(ラグビー)を運営します。

■得られる効果

- ①より規模の大きな例会とすることで、地域に与えるインパクトを高めることができた。また、サルビア基金交付事業と合同開催にして、子どもたちが楽しみながら学べる性質になることによって、安心して参加のできる例会であるといったことを認識していただくことができた。
- ②地域の食文化を発信するとともに、イベント後もお店に足を運んでもらえる効果を高めることができて、例会の賑わいにつなげることができた。
- ③安価に仮設ステージを設置できるとともに、トラックの活用方法を広報する機会にもなり、双方にとって大きなメリットがあったことから、継続的な協力関係の構築につなげることができた。
- ④継続的に開催されている「こにゅうどうくんカップ」を開催していただくことによって、事業への動員数増加が見込まれるとともに、四日市の新たな魅力である e スポーツを広い世代に知っていただくことができた。しかし、会場位置が屋内となり、通りすがりによる集客があまり見込めなかったため、誘導するための設えが必要であったと考えられる。
- ⑤四日市で保有する唯一の地震体験車を派遣できたことに加え、防災の専門家から直接防災に関する内容を学ぶことができ、地域防災力の向上につなげることができた。
- ⑥長時間並ぶという状況を解消し、他のブースへ回れる時間を確保できたとともに、熱中症対策にもつなげることができた。
- ⑦過去にスポーツアクティビティをイベントで実施している実績を有し、プロ選手を派遣していただけた

ことから、動員数増に大きな効果がもたらすことができた。

⑧既存の施設を活用してまちの文化を発信することができた。

⑨仮設ボルダリング壁を用いたアクティビティの運営に多数の実績を有し、近年人気を集めるボルダリングを地域の方々に体験してもらうことができた。

⑩四日市青年会議所とのつながりをより深めるきっかけとすることができた。

⑪それぞれの目的にあった検証を行うことができます。また、QRコードと当日ブースにて直接回答をいただくことで回答数を想定より増やすことができた。

⑫四日市にも高度な芸術を学べる予備校があるということを知ってもらうとともに、地域社会との関わりは、大学受験においても大きなアドバンテージとなり、生徒、経営側の両面に大きな恩恵があることから、芸術の視点から四日市を盛り上げるきっかけとなった。

⑬PEARLS は全国を狙える強豪チームであり、四日市にもそのようなチームがあることを知ってもらい、応援したいという気持ちを醸成することができたとともに、地域が盛り上がるきっかけをつくることができた。